

株主の皆様へ
第77期
事業報告書

自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日

森下仁丹株式会社

ごあいさつ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第77期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長
駒村 純一

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府の経済政策等による円安・株高が進み、着実な景況感の改善のなか緩やかに回復しつつありますが、新興国景気の減速への警戒感や増税後の景気減速懸念等で先行きはやや不透明な状況となっております。

当社グループの属する健康関連業界も、健康意識の高まりは持続しているものの、業界内のさらなる競合激化などにより、当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況下にあります。

このような状況のなか、当社グループとしては、創業120周年を迎え「伝統に縛られず、伝統を活かす」を理念に「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとして期初から積極的な諸施策・諸活動を展開してまいりました。

当連結会計年度は、期末の消費者の増税を見込んだ駆け込み需要にも影響を受け、ヘルスケア事業並びにカプセル受託事業とも売上高については好調に推移し、売上高は10,338百万円（前年同期比6.7%増）と前年同期と比べ651百万円の増収となりました。

利益面においては、売上総利益率の減少や人件費の増加がありましたが、効果的なプロモーション活動など費用の効率化を図り、営業利益は377百万円と前年同期と比べ102百万円の増益となりました。

また、営業外収益としての様々な公的機関からの補助金収入は25百万円（前年同期は122百万円）と大幅に減収となり、経常利益は410百万円となりました。

さらには特別損益を入れた税金等調整前当期純利益は395百万円（前年同期比1.7%減）と前年同期と比べ6百万円の減益となりました。税金等の調整後の当連結会計年度の当期純利益は366百万円と前年同期と比べ14百万円の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①ヘルスケア事業

当セグメントにおきましては、主力商品「ビフィーナ」を含むサプリメント類の売上高は競合の激化等により苦戦いたしました。OTC医薬品、医療機器並びに120周年を機にリニューアル販売を開始した「梅仁丹120」等仁丹類が増収に貢献し、ヘルスケア事業の売上高は7,216百万円と前年同期と比べ167百万円の増収となりました。

損益面では、当連結会計年度のセグメント利益は205百万円と前年同期と比べ26百万円減益となりました。

②カプセル受託事業

当セグメントにおきましては、フレーバーカプセルなどの受託が引き続き好調に推移し、売上高は3,068百万円と前年同期と比べ491百万円の増収となりました。

損益面では、当連結会計年度のセグメント利益は174百万円と前年同期と比べ129百万円の増益となりました。

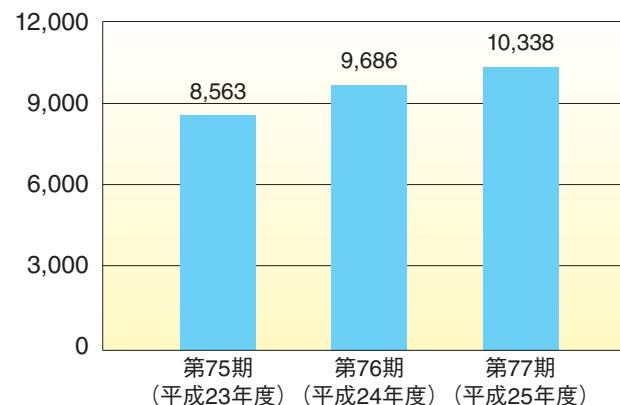
③その他

当セグメントにおきましては、売上高は53百万円と前年同期と比べ8百万円の減収となりました。

損益面では、当連結会計年度のセグメント損失は2百万円と前年同額となりました。

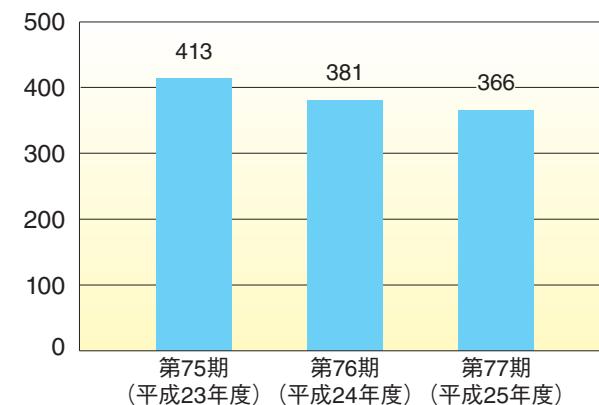
◆売上高（連結）

（単位：百万円）



◆当期純利益（連結）

（単位：百万円）



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度 (平成26年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)			
I 流動資産		4,512	4,102
現金及び預金		1,181	902
受取手形及び売掛金		1,471	1,370
商品及び製成品		861	816
仕掛金		322	353
原材料及び貯蔵品		371	313
繰延税金資産		68	69
その他貸倒引当金		243	286
		△ 8	△ 8
II 固定資産		8,840	8,764
(1)有形固定資産		6,848	7,205
建物及び構築物		2,451	2,352
機械装置及び運搬具		1,714	993
土地		2,217	2,220
建設仮勘定		95	1,317
その他		368	320
(2)無形固定資産		330	196
(3)投資その他の資産		1,660	1,362
投資有価証券		1,495	1,197
その他		172	172
貸倒引当金		△ 7	△ 7
資産合計		13,352	12,867
(負債の部)			
I 流動負債		2,363	2,496
支払手形及び買掛金		1,237	1,163
1年内返済予定の長期借入金		380	270
返品調整引当金		29	25
その他		717	1,037
II 固定負債		2,580	2,325
長期借入金		1,577	1,462
その他		1,002	863
負債合計		4,943	4,821
(純資産の部)			
I 株主資本		8,130	7,917
(1)資本金		3,537	3,537
(2)資本剰余金		963	963
(3)利益剰余金		3,764	3,550
(4)自己株式		△ 135	△ 134
II その他の包括利益累計額		279	128
その他有価証券評価差額金		288	128
退職給付に係る調整累計額		△ 9	—
純資産合計		8,409	8,045
負債・純資産合計		13,352	12,867

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
I 売上高		10,338	9,686
II 売上原価		4,878	4,421
売上総利益		5,460	5,265
III 販売費及び一般管理費		5,082	4,989
営業利益		377	275
IV 営業外収益		59	164
V 営業外費用		25	26
経常利益		410	412
VI 特別利益		9	20
VII 特別損失		24	30
税金等調整前当期純利益		395	402
法人税、住民税及び事業税		37	32
法人税等調整額		△ 8	△ 11
少数株主損益調整前当期純利益		366	381
当期純利益		366	381

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
平成25年4月1日残高	3,537	963	3,550	△ 134	7,917	128	—	128	8,045
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 152		△ 152				△ 152
当期純利益			366		366				366
自己株式の取得				△ 1	△ 1				△ 1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						159	△ 9	150	150
連結会計年度中の変動額合計			213	△ 1	212	159	△ 9	150	363
平成26年3月31日残高	3,537	963	3,764	△ 135	8,130	288	△ 9	279	8,409

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (平成26年3月31日現在)	前期 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)			
I 流動資産		4,433	4,028
現金及び預金		1,088	813
受取手形及び売掛金		1,477	1,376
商品及び製成品		855	813
仕掛品		322	353
原材料及び貯蔵品		370	311
その他		328	368
貸倒引当金		△ 8	△ 8
II 固定資産		8,923	8,848
(1)有形固定資産		6,846	7,204
建物及び構築物		2,451	2,352
機械及び装置		1,714	991
土壌改良費		2,217	2,220
建設仮勘定		95	1,317
その他		367	321
(2)無形固定資産		328	193
(3)投資その他の資産		1,748	1,449
投資有価証券		1,492	1,193
貸倒引当金		263	263
		△ 7	△ 7
資産合計		13,356	12,876
(負債の部)			
I 流動負債		2,379	2,523
支払手形及び買掛金		1,237	1,163
I年内返済予定の長期借入金		380	270
返品調整引当金		29	25
その他		733	1,064
II 固定負債		2,571	2,325
長期借入金		1,577	1,462
その他		993	863
負債合計		4,950	4,849
(純資産の部)			
I 株主資本		8,117	7,899
(1)資本金		3,537	3,537
(2)資本剰余金		963	963
(3)利益剰余金		963	963
その他利益剰余金		3,751	3,532
固定資産圧縮積立金		3,751	3,532
繰越利益剰余金		851	865
(4)自己株式		2,900	2,666
△ 135		△ 135	△ 134
II 評価・換算差額等		288	128
その他有価証券評価差額金		288	128
純資産合計		8,405	8,027
負債・純資産合計		13,356	12,876

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	前期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
I 売上高		10,094	9,473
II 売上原価		4,888	4,432
売上総利益		5,205	5,040
III 販売費及び一般管理費		4,854	4,790
営業利益		351	250
IV 営業外収益		87	179
V 営業外費用		26	26
経常利益		412	402
VI 特別利益		9	20
VII 特別損失		24	30
税引前当期純利益		396	391
法人税、住民税及び事業税		34	28
法人税等調整額		△ 9	△ 13
当期純利益		372	376

株主資本等変動計算書

当期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
平成25年4月1日残高	3,537	963	865	2,666	△134	7,899	128	128	8,027
事業年度中の変動額									
剰余金の配当				△152		△152			△152
固定資産圧縮積立金の取崩			△14	14					
当期純利益				372		372			372
自己株式の取得					△1	△1			△1
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							159	159	159
事業年度中の変動額合計			△14	233	△1	218	159	159	378
平成26年3月31日残高	3,537	963	851	2,900	△135	8,117	288	288	8,405

《新製品のご紹介》

国産SPF豚由来プラセンタエキスなどの有効成分を配合した滋養強壮保健薬



『**プラセンプリマ[®]錠**』(第2類医薬品)

『**プラセンプリマ[®]内服液**』(第2類医薬品)

2014年4月4日(金)より発売

プラセンプリマ[®]錠



有効成分

チアミン硝酸化物(ビタミンB₁)
 ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB₆)
 トコフェロール酢酸エステル(ビタミンE)
 オキソアミチン末
 ニンジン乾燥エキス
 絨毛組織加水分解物(プラセンタエキス)



【販売名】 プラセンプリマ[®]錠
 (第2類医薬品)
 【価 格】 4,800円(税抜)
 【内容量】 100錠

プラセンプリマ[®]内服液



有効成分

リボフラビンリン酸エステルナトリウム
 (ビタミンB₂)
 ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB₆)
 ニコチン酸アミド
 絨毛組織加水分解物(プラセンタエキス)
 無水カフェイン

【販売名】 プラセンプリマ[®]内服液
 (第2類医薬品)
 【価 格】 1,000円(税抜)
 【内容量】 30mL

17年連続乳酸菌健康食品シェアNo.1の「ビフィーナ」シリーズから
 ご要望にお応えし手取りやすく飲みやすいカプセルタイプが登場!!

『**ビフィーナ[®]S (スーパー) Pearl**』

2014年3月31日(月)より通信販売で発売



- ✓大きめのカプセルタイプ ⇒ **飲みやすい商品設計** (当社比)
- ✓1粒にビフィズス菌25億個、乳酸菌5億個配合 ⇒ **1日目安2粒の摂取で、ビフィーナ[®]スーパーと同量のビフィズス菌、乳酸菌の摂取が可能**
*オリゴ糖は配合されていません
- ✓独自のハイパープロテクトカプセル[®]採用 ⇒ **胃酸に負けず腸まで届く**

【販売名】 ビフィーナ[®]S (スーパー) Pearl
 【価 格】 60粒 3,571円(税抜)、120粒 6,800円(税抜)
 【内容量】 60粒(約30日分)、120粒(約60日分)

“もしも”の時のために。いつも持参しておきたい

『**レスキューキット**』

2014年6月1日(日)リニューアル



LEDライトが電池交換可能なペン型になりました。緊急時における1日を生き延びるための必要最低限に絞った安全アイテムです。胸ポケットに入るコンパクトサイズで常時携帯可能。蓄光シールを貼付しているので、暗闇でも本品の場所がわかりやすくなっています。

【販売名】 レスキューキット
 【価 格】 1,150円(税抜)
 【内容物】 LEDライト1個、マスク1枚、
 蛍光ライト1個、呼び笛1個、
 飲用水1個(20mL)、モニター
 用単4形アルカリ乾電池 2本
 【サイズ】 縦160×横80×厚さ25mm

歌手森山良子さんをはじめ、甜茶飴ファンからの強い要望を受け復活!!

『**鼻・のど甜茶飴**』再販売決定



「甜茶エキス」「甘茶エキス」「メントール」を配合したのど飴、「鼻・のど甜茶飴」の販売を2013年2月に終了しておりましたが、2014年4月25日(金)より通信販売で再販売いたしました。

同商品は、潤いながらメントールで鼻やのどをスッキリ爽やかにさせるノンシュガータイプののど飴で、2007年の発売以来、歌手や声楽家など鼻やのどに気を遣う“声のプロ”からも絶賛・愛用いただいていた本格派商品です。販売終了の際には、ご愛用のお客様から再販のご要望をたくさんいただいたほか、長年、コンサートの際には必ずお使いいただいていた歌手の森山良子さんから、弊社社長宛てに「ぜひ再販してほしい」という内容のお手紙もいただきました。これらの声をきっかけに社内で検討を始め、再販売を決定いたしました。

また、森山さんご厚意により、通常の通信販売ルートに加えて、今後、森山さんのコンサート会場においても「鼻・のど甜茶飴」を販売させていただく予定です。

森山さんコンサート
会場販売分限定

「大礼服マーク森山さんVer.」の
オリジナルPOPシール付



パッケージ
リニューアル

【販売名】 鼻・のど甜茶飴
 【価 格】 463円(税抜)
 【内容量】 1袋(38g)

森山良子さんからいただいた
再販ご要望のお手紙

この度、「鼻・のど甜茶飴」の製造中止を耳にし、同じ愛用者の歌手仲間へ伝えたところ、
 「ええっ、そうなの？それは困るわ」
 「そうでしょ。すごく悲しいでしょ。こんな良い飴が買えなくなるなんて」
 とひとしきり、この飴が私どもの歌手生活をどれほど大きく支えてきたかを語り合いました。

この飴の良さは、頻繁にのどを使う私たちのような仕事でなければわからないかもしれません。製造中止と聞き、海外のものも含め同等品を探してみましたが、どれも敵いません。

これほどまでに優れている「鼻・のど甜茶飴」は、私たちのお守りのような存在であり、「この飴なしではこの先どうする？」という状態です。

社長様、なんとかまた再販売していただけますことを、こちらより厚く強くお願い申し上げます。

会社概要（平成26年6月27日現在）

役員

代表取締役社長	駒村純一
取締役名誉会長	森下美恵子
取締役	武貞文隆
取締役	上村秀人
取締役	齋藤洋一
取締役	森下雄司
監査役(常勤)	高田真一
監査役	澤田侑己
監査役	石原真弓
執行役員	目黒一夫

(注) 1. 取締役のうち齋藤洋一氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役のうち澤田侑己、石原真弓の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

商号

森下仁丹株式会社
 MORISHITA JINTAN CO., LTD.

資本金

35億3,740万円

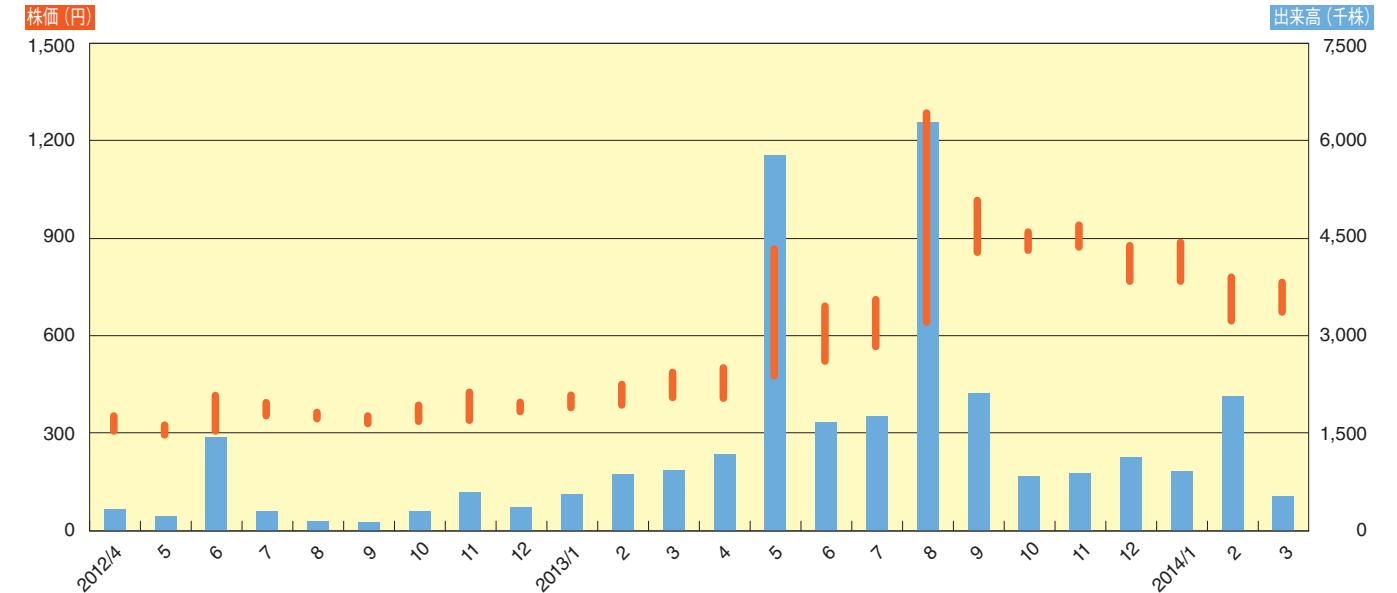
事業の内容

医薬品、医薬部外品、医療用具、化粧品、食品および雑貨等の製造販売

事業所および工場

本社	大阪府中央区玉造一丁目2番40号	電話(06) 6761-1131(代表)
大阪テクノセンター	大阪府枚方市津田山手二丁目11番1号	電話(072) 800-1040
滋賀工場	滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12	電話(0749) 48-7370
長浜工場	滋賀県長浜市小野寺町字下寺70番地7	電話(0749) 74-8500
東京オフィス	東京都千代田区神田富山町10番地2 アセンド神田ビル6F	電話(03) 6206-8138

株価および出来高推移



株主メモ

事業年度末日 3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
公告の方法 電子公告 (<http://www.jintan.co.jp>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

金融商品取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料) 0120-094-777

- 【ご注意】
1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【ご案内】 少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。
ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。